

## 沖縄県サンゴ礁保全推進協議会第13回総会の結果概要

沖縄県サンゴ礁保全推進協議会第13回総会の結果概要についてご報告いたします。

本総会について、75名の会員から議決権行使書の提出があり、ご提出いただいた会員から、全ての議案についてご賛同いただきました。

本協議会規約第7条、第17条第1項、第17条第5項に基づき、議決権を有する会員91名中、64名からの提出があり、総会成立の要件の過半数を超えましたので、総会及び議案が成立しましたことをご報告いたします。

会員からの意見については以下のとおりです。ご意見については、今後、協議会内で検討していきたいと考えております。

(意見一覧)

第一号議案	(第一号議案) 新型コロナウイルス感染拡大のために開始準備が大変だったと思います。関係者の皆様、お疲れ様でした。
第三号議案	<ul style="list-style-type: none"><li>・本年度はコロナウイルスのためにほとんどの活動の実施が難しいと思います。そこで、この機会にウェブサイトの充実やウェブセミナー等、協議会からの発信力を強化すればどうでしょうか。今後の保全活動のヒントになるような様々な情報や提案、環境教育記事等、法人化に合わせて協議会の存在意義をアピールできるようなサイトになればと思います。具体的には、委員会か分科会を設置してその中で案を作り、理事会・協議会で議論をしながら進めれば良いかと思います。また、どんな情報のニーズがあるのか、会員へのアンケートから始めても良いかもしれません。</li><li>・「サンゴ礁イメージ展」は、広報の力が弱いのでは、と感じます。学校や児童館などに直接呼びかけると、絵画作品はもっと集まるのでは。</li><li>・新型コロナウイルス感染拡大防止に留意しながら進められますようお願いいたします。</li></ul>
第四号議案	<ul style="list-style-type: none"><li>・上記三号議案について、協議会の発信力強化を行うのであれば、ウェブデザイナーへの委託作業やウェビナー対応等必要な経費が発生すると思いますので、20万程度計上しておく必要があるでしょうか。</li></ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"><li>・第三号議案の発信力強化事業が実施可能であれば、委員会か分科会の設置が必要になると思います。</li><li>・サンゴの2大悪影響といえば「白化と赤土」です。白化は世界的な取組が必要ですが、赤土流出に関しては県、県民で行える身近で実行可能な保全活動です。協議会より問題提起・意見具申・提案・対策対応など、是非取り組んでいただきたいです。</li><li>・今後、陸域や農業、建設等の連携をもっと深めていけるような取組が必要ではないかと思う。機会がある際に検討お願いします。</li></ul>